

まだ間に合う！年末年始の爆発ネタ10選

こんにちは YUKIです！

この度は僕のメルマガに登録していただき、誠にありがとうございました。

こちらのプレゼントは

現在トレンドブログを実践しているが
「なかなか成果が出ない」「ネタが見つからない」
という方に向けて

僕が実際にアクセスを稼いだネタを公開することで
実際に稼いでもらおう！

というものです。

しかも内容は今から書いても間に合うように
年末年始（12月～1月）のネタに絞りました。

それでは早速参りましょう！



1. M-1グランプリ

『エムワン＋芸名＋面白くない』

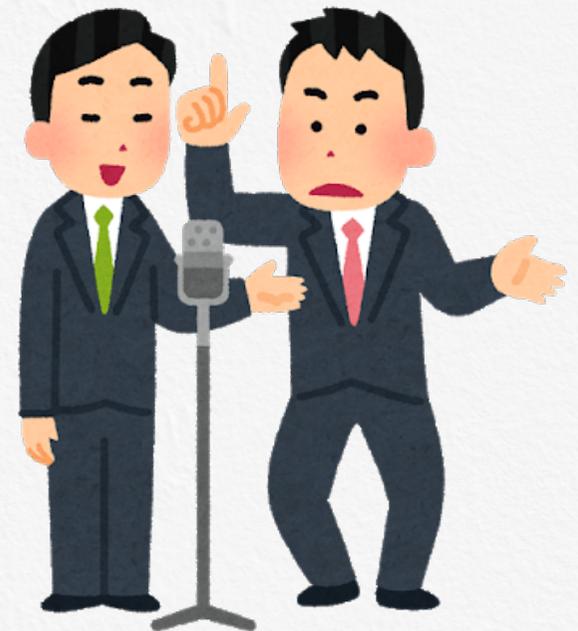
毎年12月に開催される『M1グランプリ』は
トレンドブログ実践者なら絶対に狙いたいイベントです。

狙い方としては芸人をピックアップして狙う方法。

特に今まであまりメディアに出ない芸人などは
「面白い」という意見を持つ人もいれば「面白くない」という意見を持つ人もいます。

特に**得点として優劣のつくショーレース**ならなおさら。

トレンドでは定番ですが、**『芸名＋大会名＋面白くない』**は
かなりのアクセスを集めることができます。



『エムワン+2019+やらせ』

「面白くない」から派生しているネタですが

自分が好きな芸人が敗退したり
あまり面白くないと思った芸人が優勝すると

「出来レースなんじゃないか？」

「審査員が自分の好きな芸人をひいきしているんじゃないか？」

といった意見も生まれます。

そんな方々に刺さるのが「**(大会名) + (西暦) + やらせ**」というキーワード。

大会の結果に左右されますが、場合によっては大爆発を起こす可能性があります。

まだドメインパワーが弱いブログは、実際にM1グランプリを視聴して

『**エムワン+2019+ (審査員名) + やらせ**』と、より具体的にキーワードを絞っていきましょう。

『エムワン+ラストイヤー+意味』

ちょうど検索をしていたら、良いネタがあったのでついでに紹介。

『M1グランプリ』は結成15年までの芸人しか出れないという
”出場期限”がありそれを”**ラストイヤー**”と表現しています。

『M1グランプリ』を毎年視聴している方なら、当たり前用語ですが

パッとテレビをつけたら『M1グランプリ』が流れて見ている。
くらの視聴者の中には

『”ラストイヤー”ってなんのことかわからない層』が存在します。

『M1グランプリ』に限らず、
こういったイベント独自の名称というものは、よく検索されるので

自分の周りに

「自分が当たり前だと思っても、他の人にとってはよくわからないもの」
はないか

アンテナを高く張っておきましょう！

2. 紅白歌合戦

『紅白2019+人物名+老けた・劣化』

12月31日にNHKで放送される紅白歌合戦は非常に多くの人が視聴します。

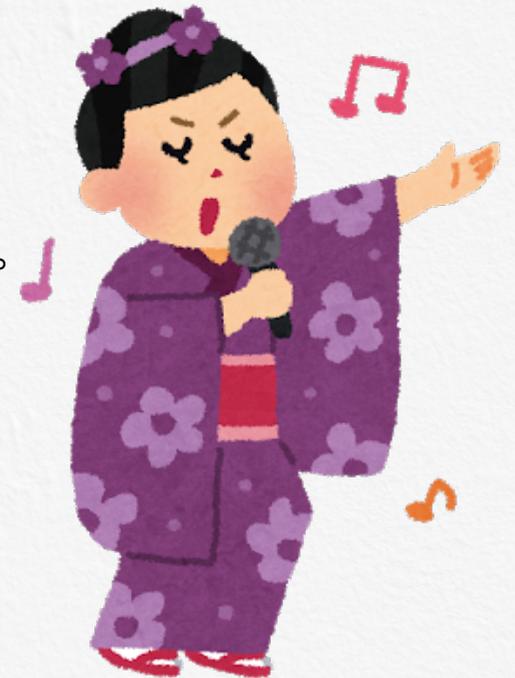
視聴する人数が多いということは、それだけ検索される可能性が上がるので狙わない手はありません。

その中でおすすめするキーワードは

『紅白2019+人物名+老けた+劣化』

紅白は普段あまりテレビで見ない人を、1年に1回しっかりとテレビで見る機会でもあります。

その中で、久しぶりに見た方の見た目がちょっと老けていたりするとかなり気になったりしますよね。



『紅白出演歌手＋関連キーワード』

紅白に出てくる歌手の
サジェストや虫眼鏡に出てくる関連キーワードは
意外にもアクセスが集まります。

特に見逃してしまうのが、演歌などで出演している”**ベテラン歌手**”の方々。

トレンドというと、流行りのメジャーな歌手やアイドルなどを追いがちですが
ベテラン歌手は**サジェストや虫眼鏡のキーワードがガラ空き**といったことも珍しくありません。

そういったところから細かく丁寧にアクセスを集めていくと、
意外なところで大爆発が起きるかもしれません！

紅白出場者が決まったら、片っ端から検索窓にぶち込んでいきましょう！

3. ガキ使の笑ってはいけないシリーズ

『ガキ使2019+具体的な名称+ロケ地』

年末に毎年放送される『ガキ使』の笑ってはいけないシリーズも視聴者がかなり多いので狙い目です。

特に鉄板となってくるのが<ロケ地>や<撮影場所>といったキーワード。

まだブログがあまり強くない場合は、シーンごとのロケ地などを狙っていくとライバルが少ない場所で勝負できるのでおすすめです。

例) 『ガキ使2019+学校+ロケ地』
『ガキ使2019+病院+ロケ地』

事前に仕込んでおくことも可能ですが、番組を見ながら気になったところは積極的に記事にしていくと放送中にかなりアクセスを集めることができます。

ちなみに毎年放送されるようなネタを記事にする時は2019などの年をタイトルに入れるようにしましょう。

『ガキ使2019＋罰ゲーム関連』

ガキ使の面白さの要素の一つが、笑ってしまった時に行われる罰ゲームです。

そんな罰ゲームですが

「果たして本当に痛いのか？」

「あの罰ゲームをしている人は誰なのか？」

など罰ゲーム1つを取ってもネタはたくさん生まれます。

僕はガキ使のタイキックをしている人物について記事を書いたところ
放送中は常時リアルタイム1000を超えるアクセスが
その記事だけできていました。

ガキ使2019はどんな罰ゲームが行われるか、まだ未定ですが

「罰ゲームもネタになる」

という意識で番組を視聴しましょう。



4. 箱根駅伝

『箱根駅伝2020＋選手名＋出身高校』

年始に行われる『箱根駅伝』は国民の多くが注目するイベントの一つです。

箱根駅伝は”山の神”など
伝説のランナーが生まれやすい大会なので

この大会で結果を残した選手は、
今後かなり注目されることになります。

勝負ごとなので誰が名を残すか。というのは始まるまでわかりませんが
余裕がある方は箱根駅伝に出場する**注目選手**を全部記事にして
内部リンクでつなげておきましょう。

ちなみに狙う方は少ないですが、
各大学の”監督”もアクセスを集めることができますよ...！



5. おもしろ荘

『おもしろ荘+2020+（頭に残ったフレーズ）+芸名』

お正月の番組『おもしろ荘』もトレンド実践者は絶対狙うべきネタです。

この『おもしろ荘』は
まだあまり有名ではない芸人がネタを披露する
若手芸人の登竜門的な番組なのですが

この『おもしろ荘』で注目を浴びることで多くの芸人が大ブレイクを果たしています。

『おもしろ荘』をきっかけにブレイクした芸人といえば、
「ひよっこりはん」「ブルゾンちえみ」「日本エレキテル芸人」「夢屋まさる」などなど。

ちなみに狙い方としては『おもしろ荘+2020+芸名』...ではなく！！

『おもしろ荘+2020+（頭に残ったフレーズ）+芸名』がおすすりめです！

例えば2019年の『おもしろ荘』は、夢屋まさるさんのネタ

『おもしろ荘+2019+パンケーキ』のキーワードがめっちゃくちゃ検索されています。

6. 福袋・初売り

『(店の名前) + 福袋 + 2020 + 抽選 + 予約 + 中身ネタバレ』

福袋や初売りは年末にかけて需要がぐっと高まるので、外注さんなどがいて、記事を量産できる体制の方は是非狙って欲しいネタの一つです。

店の名前や商品名で無限に横展開が可能なので、よりニッチなところで狙えばライバルも少なくなって来ます。

さらにライバルを減らしたい場合は、ここに**地域名**を入れるとより確実にアクセスを集めることが可能に。

またバリューコマースなどのASPでは、

福袋や初売りの『**ネットショッピング**』の**アフィリエイト**もあるので、福袋で集客した読者さんに、そういった百貨店のネットショッピングを勧めるという方法も一つの手です。

7. クリスマスプレゼント

『クリスマスプレゼント＋2020＋年齢＋性別』

外注ライターがいて「書いて欲しい記事がない！」なんて人にオススメのキーワード。

ターゲットとしてはクリスマスプレゼントを
何にしようか迷っているお父さんお母さん。というよりも

まだ小さい甥っ子や孫にクリスマスプレゼントを買ってあげたいけど、何が良いかわからない。
といった**叔父叔母**や**祖父母層**です。

「あまり会う機会がない、4歳くらいの甥っ子にクリスマスプレゼントを渡したい。」

といった方々は果たしてなんて検索窓に打ち込むか。

想像力を膨らましてキーワードを練りましょう。

その子供が仮面ライダーが好きだったら？

その子供が電車が好きだったら？

その子供がお人形が好きだったら？

ターゲットのターゲットまで絞ることで、ネタはいくらでも絞れることが可能です。



8. 成人式

『成人式＋2020＋（性別）＋持ち物』

成人式2週間前～成人式当日くらいまでですが、
成人式も事前に仕込んでおくことで
大量にアクセスを集めることができるネタになります。

人生で1度しかないイベントは、当人も周りの人もわからないことだらけ。

不備があって失敗したくない → 一生懸命検索をして答えを探します。

「二次会の服装がドレスコード。」

「成人式のためにスーツを買いたいけど相場は？」

「そもそも成人式に行きたくないけど、それはあり？」

自分の成人式が最近だったり、ちょうど周りに成人式を迎える人がいる場合は

「なにがわからないのか」

「なにが不安か」

というところがリサーチして、記事を書きまくりましょう。



9. 忘年会・新年会

『忘年会・新年会＋余興＋（性別）＋ネタ・ダンス＋2019～2020』

年末年始に行われる身近なイベントといえば、忘年会や新年会。

そんな忘年会や新年会の余興で出し物をしなければいけない。
という方にターゲットを絞ったキーワードです。

余興を用意しなければいけない人は

「なるべく無難で、今年の流行も取り入れつつ、かつ盛り上がるもの」を探しています。

こういった「なるべく多くの選択肢を見たい」といったネタは
たとえ検索結果の1番上に表示されていなくても

1ページ目に出ればアクセスが来る可能性が高いので、

ちょっとライバルが強そうだと思っても
書いておくと意外にアクセスが集まったりします。

ターゲットを性別で絞ったり、年代で絞ったり、シチュエーションで横展開をしたり
可能性は無限のネタです。



10. 年賀状

『年賀状+2020+いつまで+投函』

無くなるかと思いきや、まだまだ根強い年賀状文化。

だからこそ今まで年賀状を書いてこなかった新社会人などは年賀状に悩まされたりします。

メジャーな悩みだと「元旦までに年賀状を届けるには、いつまでに投函しなければいけないのか？」というもの。

しかもこういった悩みは年末に近づくにつれて『年賀状+2020+12月28日+投函』などより具体的なキーワードになって検索されます。

ここでもう一つ考えて欲しいポイントが、この記事でどうマネタイズできるか？という視点です。

Amazonや楽天のASPを貼って、ダイレクトに年賀状を売っても良いですがじゃ年賀状を書く人は他に何が欲しいか？を予想するとプリンターのインクも必要になってきますよね。

このような発想はトレンドブログの収益をさらに加速させてくれるので常に相手の立場に立って考えることを意識しましょう！

